

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2013-543710

(P2013-543710A)

(43) 公表日 平成25年12月5日(2013.12.5)

(51) Int.Cl.	F I	テーマコード (参考)
H04N 21/258 (2011.01)	H04N 21/258	5B084
G06F 13/00 (2006.01)	G06F 13/00 540P	5C164
	G06F 13/00 547T	
	G06F 13/00 560C	

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 23 頁)

(21) 出願番号	特願2013-532876 (P2013-532876)	(71) 出願人	502208397 グーグル インコーポレイテッド アメリカ合衆国 カリフォルニア州 94 043 マウンテン ビュー アンフィシ アター パークウェイ 1600
(86) (22) 出願日	平成23年10月4日 (2011.10.4)	(74) 代理人	100079108 弁理士 稲葉 良幸
(85) 翻訳文提出日	平成25年5月8日 (2013.5.8)	(74) 代理人	100109346 弁理士 大貫 敏史
(86) 国際出願番号	PCT/US2011/054722	(72) 発明者	アリニ, ニック イギリス国, ボトリー エス0302アー ルジェイ, モントローズ クローズ 10
(87) 国際公開番号	W02012/047853		
(87) 国際公開日	平成24年4月12日 (2012.4.12)		
(31) 優先権主張番号	61/389,692		
(32) 優先日	平成22年10月4日 (2010.10.4)		
(33) 優先権主張国	米国 (US)		
(31) 優先権主張番号	13/171,263		
(32) 優先日	平成23年6月28日 (2011.6.28)		
(33) 優先権主張国	米国 (US)		
(31) 優先権主張番号	13/171,278		
(32) 優先日	平成23年6月28日 (2011.6.28)		
(33) 優先権主張国	米国 (US)		

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ウェブの閲覧をテレビの視聴とリンクさせるためのシステムおよび方法

(57) 【要約】

ＴＶサービスを使用するＴＶ加入者のアカウントに関連するＩＰアドレスをサーバが受け取る。ＴＶサービスが提供するＴＶコンテンツを表示するために、ＴＶ加入者が使用するセットトップボックスにＩＰアドレスが関連付けられる。ＩＰアドレスは、ＴＶ加入者に対応する家庭のコンピュータにも関連付けられる。インターネットコンテンツを見るために、コンピュータはウェブブラウザを使用する。サーバは、ＩＰアドレスを含む、ＴＶ視聴についての情報を受け取る。サーバは、そのＩＰアドレスに関連する家庭内のウェブ閲覧活動についての情報も受け取る。その情報にはＩＰアドレスが含まれる。サーバは、ＴＶ視聴のＴＶログを保持し、そのＩＰアドレスに関連する家庭内のウェブ閲覧活動のインターネットログを保持する。サーバは、ＴＶログ内のエントリをインターネットログ内のエントリに（ＩＰアドレスを用いて）関連させ、その関連付けを記憶する。

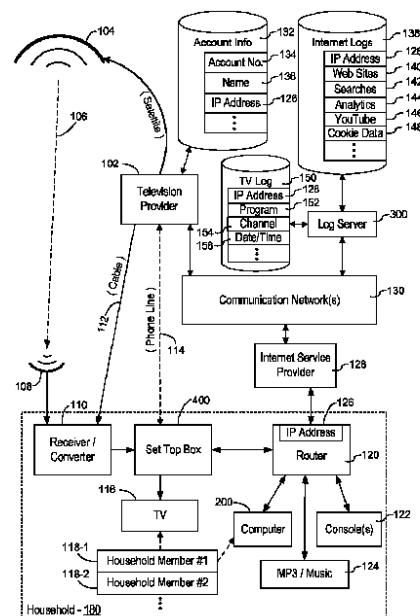


Figure 1

【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

ＴＶ視聴をインターネット活動に関連させるための方法であって、

１つまたは複数のプロセッサ、および前記プロセッサが実行するためのプログラムを記憶するメモリを有するサーバで、

ＴＶ加入者のアカウントに関連するＩＰアドレスをＴＶサービスから受け取るステップであって、前記ＩＰアドレスは、前記ＴＶサービスが提供するＴＶコンテンツを表示するために、前記ＴＶ加入者が使用するセットトップボックスに関連付けられ、前記ＩＰアドレスは、前記ＴＶ加入者に対応する家庭の１つまたは複数のコンピュータに関連付けられ、前記１つまたは複数のコンピュータはウェブブラウザを実行するように構成される、ステップと、

前記ＴＶ加入者のＴＶ視聴についての情報を受け取るステップであって、前記情報には前記ＩＰアドレスが含まれる、ステップと、

前記ＩＰアドレスに関連する前記家庭内の前記コンピュータのウェブ閲覧活動についての情報を受け取るステップであって、前記情報には前記ＩＰアドレスが含まれる、ステップと、

前記ＴＶ加入者の前記ＴＶ視聴のＴＶログを保持するステップと、

前記ＩＰアドレスに関連する前記家庭内の前記コンピュータの前記ウェブ閲覧活動のインターネットログを保持するステップと、

前記ＩＰアドレスに少なくとも部分的に基づき、前記ＴＶログ内のエントリを前記インターネットログ内のエントリに関連させるステップと、

前記関連付けを記憶するステップと

を含む方法。

【請求項 2】

前記ＴＶ加入者をサーバ加入者として登録するステップをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

ＴＶ視聴についての前記情報が前記セットトップボックスから受け取られる、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記セットトップボックスがウェブブラウザを用いて構成され、ウェブ閲覧活動についての前記情報の少なくとも一部が前記セットトップボックスから受け取られる、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記関連付けに基づき、推薦されるＴＶ番組を前記ＴＶ加入者に提供するステップをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記関連付けに基づき、ターゲットテレビ広告を前記ＴＶ加入者に提供するステップをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記関連付けに基づき、ターゲットインターネット広告を前記ＴＶ加入者に提供するステップをさらに含む、前記インターネット広告がウェブの閲覧中に提供される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

ＴＶ視聴をインターネット活動に関連させるためのコンピュータシステムであって、メモリと、

１つまたは複数のプロセッサと、

前記メモリ内に記憶され、前記１つまたは複数のプロセッサが実行するように構成される１つまたは複数のプログラムと

を含み、前記１つまたは複数のプログラムが、

ＴＶ加入者のアカウントに関連するＩＰアドレスをＴＶサービスから受け取るための命令であって、前記ＩＰアドレスは、前記ＴＶサービスが提供するＴＶコンテンツを表示するために、前記ＴＶ加入者が使用するセットトップボックスに関連付けられ、前記ＩＰアドレスは、前記ＴＶ加入者に対応する家庭の１つまたは複数のコンピュータに関連付けられ、前記１つまたは複数のコンピュータはウェブブラウザを実行するように構成される、命令と、

前記ＴＶ加入者のＴＶ視聴についての情報を受け取るための命令であって、前記情報には前記ＩＰアドレスが含まれる、命令と、

前記ＩＰアドレスに関連する前記家庭内の前記コンピュータのウェブ閲覧活動についての情報を受け取るための命令であって、前記情報には前記ＩＰアドレスが含まれる、命令と、

10

前記ＴＶ加入者の前記ＴＶ視聴のＴＶログを保持するための命令と、

前記ＩＰアドレスに関連する前記家庭内の前記コンピュータの前記ウェブ閲覧活動のインターネットログを保持するための命令と、

前記ＩＰアドレスに少なくとも部分的に基づき、前記ＴＶログ内のエントリを前記インターネットログ内のエントリに関連させるための命令と、

前記関連付けを記憶するための命令と

を含む、コンピュータシステム。

【請求項 9】

前記ＴＶ加入者をサーバ加入者として登録するための命令をさらに含む、請求項 8 に記載のコンピュータシステム。

20

【請求項 10】

ＴＶ視聴についての前記情報が前記セットトップボックスから受け取られる、請求項 8 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 11】

前記セットトップボックスがウェブブラウザを用いて構成され、そして、ウェブ閲覧活動についての前記情報の少なくとも一部が前記セットトップボックスから受け取られる、請求項 8 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 12】

前記関連付けに基づき、推薦されるＴＶ番組を前記ＴＶ加入者に提供するための命令をさらに含む、請求項 8 に記載のコンピュータシステム。

30

【請求項 13】

前記関連付けに基づき、ターゲットテレビ広告を前記ＴＶ加入者に提供するための命令をさらに含む、請求項 8 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 14】

前記関連付けに基づき、ターゲットインターネット広告を前記ＴＶ加入者に提供するための命令をさらに含む、前記インターネット広告がウェブの閲覧中に提供される、請求項 8 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 15】

コンピュータシステムによって実行される１つまたは複数のプログラムを記憶する非一時的なコンピュータ可読記憶媒体であって、前記１つまたは複数のプログラムが、

40

ＴＶ加入者のアカウントに関連するＩＰアドレスをＴＶサービスから受け取るための命令であって、前記ＩＰアドレスは、前記ＴＶサービスが提供するＴＶコンテンツを表示するために、前記ＴＶ加入者が使用するセットトップボックスに関連付けられ、前記ＩＰアドレスは、前記ＴＶ加入者に対応する家庭の１つまたは複数のコンピュータに関連付けられ、前記１つまたは複数のコンピュータはウェブブラウザを実行するように構成される、命令と、

前記ＴＶ加入者のＴＶ視聴についての情報を受け取るための命令であって、前記情報には前記ＩＰアドレスが含まれる、命令と、

前記ＩＰアドレスに関連する前記家庭内の前記コンピュータのウェブ閲覧活動について

50

の情報を受け取るための命令であって、前記情報には前記ＩＰアドレスが含まれる、命令と、

前記ＴＶ加入者の前記ＴＶ視聴のＴＶログを保持するための命令と、

前記ＩＰアドレスに関連する前記家庭内の前記コンピュータの前記ウェブ閲覧活動のインターネットログを保持するための命令と、

前記ＩＰアドレスに少なくとも部分的に基づき、前記ＴＶログ内のエントリを前記インターネットログ内のエントリに関連させるための命令と、

前記関連付けを記憶するための命令と

を含む、非一時的なコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項１６】

10

前記ＴＶ加入者をサーバ加入者として登録するための命令をさらに含む、請求項１５に記載の非一時的なコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項１７】

ＴＶ視聴についての前記情報が前記セットトップボックスから受け取られる、請求項１５に記載の非一時的なコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項１８】

前記セットトップボックスがウェブブラウザを用いて構成され、ウェブ閲覧活動についての前記情報の少なくとも一部が前記セットトップボックスから受け取られる、請求項１５に記載の非一時的なコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項１９】

20

前記関連付けに基づき、推薦されるＴＶ番組を前記ＴＶ加入者に提供するための命令をさらに含む、請求項１５に記載の非一時的なコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項２０】

前記関連付けに基づき、ターゲットテレビ広告を前記ＴＶ加入者に提供するための命令をさらに含む、請求項１５に記載の非一時的なコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項２１】

前記関連付けに基づき、ターゲットインターネット広告を前記ＴＶ加入者に提供するための命令をさらに含み、前記インターネット広告がウェブの閲覧中に提供される、請求項１５に記載の非一時的なコンピュータ可読記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

30

【技術分野】

【０００１】

開示する実施形態は、概してテレビの視聴活動およびウェブの閲覧活動に関する。

【背景技術】

【０００２】

テレビ視聴者は、５０年以上テレビ番組を見ている。当初は少数の番組が電波によって放送され、利用者はそれらのチャンネルの中から選択した。時が経つにつれ、より多くのテレビ視聴者が衛星ネットワークまたはケーブルネットワークからテレビ番組を受信するようになった。標準的な番組に加え、衛星ネットワークおよびケーブルネットワークは、割増料金チャンネル、ペイパービュー番組、および対話型番組のホストを提供する。対話型番組は、放送信号を受信し、さらにインターネットにアクセス可能なセットトップボックスによって可能となる。セットトップボックスはさらに、視聴者情報をテレビ提供者に送り返し、人々がどの番組を見ているのかに関するより多くの情報を提供者に与えることができる。

40

【０００３】

テレビ視聴者は、コンピュータまたは他の装置を使用してインターネットにもアクセスする。インターネットを使用し、利用者は情報を検索し、洋服、書籍、電子機器、医療用品等を買ひ、ＹｏｕＴｕｂｅ（登録商標）で映像を視聴し、ソーシャルネットワーキングサイトで友人や家族とのつながりを持ち、オンラインゲームで遊び、他の多くの活動に従事することができる。

50

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

以前は、テレビの視聴活動とウェブの閲覧活動とは何の関係もなかった。ウェブの閲覧活動はサーバ上のログ内に記憶することができ、テレビの視聴活動はテレビ提供者が追跡できるが、これらの活動をマッチさせまたは関連させるプロセスはなかった。

【課題を解決するための手段】

【0005】

発明の概要

家庭内のほとんどのインターネット対応装置（例えばコンピュータ、MP3プレーヤ、ゲーム機等）は、同じIPアドレス（例えばホームルータのIPアドレス）を共有する。このIPアドレスは、TVアカウントおよびセットトップボックスの視聴情報に関連する。このIPアドレスを知るとは、（同じIPアドレスの利用者による以前のインターネット活動を反映する）ウェブ検索ログ、メディアコンテンツアクセスログ等を、同じアカウントに関連するTV視聴情報のログデータと関連させることを可能にする。

【0006】

テレビの視聴活動をウェブ活動と関連させることにより、組み合わせられたログ情報によって明らかにされた好み/挙動を反映する、関心のある他のコンテンツに関する提案を視聴者に行うこと、ターゲット広告を提示すること等が可能となる。このように関連させることは、様々な視聴者区分の視聴挙動およびインターネット挙動に関する貴重な情報を広告主に与えることも可能にする。

【0007】

開示する実施形態では、データを（利用者のアカウントIDとともに）テレビ提供者に送り返すためにセットトップボックスが使用するIPアドレスが、（例えば広告ネットワークからの）ウェブログにリンクされ、これはほぼ必ず同じ家庭である。これにより、家の利用者を煩わすことなくTVをコンピュータ/家庭にリンクさせることができる。

【0008】

一部の実施形態では、ウェブの閲覧をテレビの視聴とリンクさせることは、1つまたは複数のプロセッサおよびメモリを有するサーバ上で実施される。メモリは、プロセッサによって実行されるプログラムを記憶する。サーバは、TV加入者のアカウントに関連するIPアドレスを受け取る。一部の実施形態では、IPアドレスが、ケーブルテレビネットワークや衛星テレビネットワークなどのTVサービスプロバイダから受け取られる。TVサービスが提供するTVコンテンツを表示するために、TV加入者が使用するセットトップボックスにIPアドレスが関連付けられる。IPアドレスは、TV加入者に対応する家庭内の1つまたは複数のコンピュータにも関連付けられる。1つまたは複数のコンピュータは、ウェブブラウザを実行するように構成される。サーバは、家庭のIPアドレスを含む、TV加入者のTV視聴についての情報を受け取る。サーバは、そのIPアドレスに関連する家庭内のコンピュータのウェブ閲覧活動についての情報も受け取る。ウェブ閲覧活動についての情報には、IPアドレスが含まれる。サーバは、TV加入者のTV視聴のTVログを保持し、そのIPアドレスに関連する家庭内のコンピュータのウェブ閲覧活動のインターネットログを保持する。サーバは、TVログ内のエントリをインターネットログ内のエントリに関連させ、その関連付けを記憶する。サーバは、IPアドレスを少なくとも部分的に用いてエントリを関連させる。

【0009】

一部の実施形態では、TV視聴をインターネット活動とリンクさせるためのコンピュータシステムが、メモリ、1つまたは複数のプロセッサ、およびメモリ内に記憶される1つまたは複数のプログラムを有する。プログラムは、1つまたは複数のプロセッサによって実行されるように構成される。1つまたは複数のプログラムは、TV加入者のアカウントに関連するIPアドレスを受け取るための命令を含む。一部の実施形態では、IPアドレスが、ケーブルテレビネットワークや衛星テレビネットワークなどのTVサービスプロバ

10

20

30

40

50

イダから受け取られる。ＴＶサービスが提供するＴＶコンテンツを表示するために、ＴＶ加入者が使用するセットトップボックスにＩＰアドレスが関連付けられる。ＩＰアドレスは、ＴＶ加入者に対応する家庭内の１つまたは複数のコンピュータにも関連付けられる。１つまたは複数のコンピュータは、ウェブブラウザを実行するように構成される。プログラムは、ＩＰアドレスを含む、ＴＶ加入者のＴＶ視聴についての情報を受け取るための命令を含む。プログラムは、そのＩＰアドレスに関連する家庭内のコンピュータのウェブ閲覧活動についての情報を受け取るための命令も含む。ウェブ閲覧活動についての情報には、ＩＰアドレスが含まれる。プログラムは、ＴＶ加入者のＴＶ視聴のＴＶログを保持するための命令、およびそのＩＰアドレスに関連する家庭内のコンピュータのウェブ閲覧活動のインターネットログを保持するための命令を含む。プログラムは、ＩＰアドレスを用いてＴＶログ内のエントリをインターネットログ内のエントリに関連させるための命令、およびその関連付けを記憶するための命令を含む。

10

【００１０】

一部の実施形態では、非一時的なコンピュータ可読記憶媒体が、コンピュータシステムによって実行される１つまたは複数のプログラムを記憶する。１つまたは複数のプログラムは、ＴＶ加入者のアカウントに関連するＩＰアドレスを受け取るための命令を含む。一部の実施形態では、ＩＰアドレスが、ケーブルテレビネットワークや衛星テレビネットワークなどのＴＶサービスプロバイダから受け取られる。ＴＶサービスが提供するＴＶコンテンツを表示するために、ＴＶ加入者が使用するセットトップボックスにＩＰアドレスが関連付けられる。ＩＰアドレスは、ＴＶ加入者に対応する家庭内の１つまたは複数のコンピュータにも関連付けられる。１つまたは複数のコンピュータは、ウェブブラウザを実行するように構成される。プログラムは、家庭のＩＰアドレスを含む、ＴＶ加入者のＴＶ視聴についての情報を受け取るための命令を含む。プログラムは、そのＩＰアドレスに関連する家庭内のコンピュータのウェブ閲覧活動についての情報を受け取るための命令も含む。ウェブ閲覧活動についての情報には、家庭のＩＰアドレスが含まれる。プログラムは、ＴＶ加入者のＴＶ視聴のＴＶログを保持するための命令、およびそのＩＰアドレスに関連する家庭内のコンピュータのウェブ閲覧活動のインターネットログを保持するための命令を含む。プログラムは、ＴＶログ内のエントリをインターネットログ内のエントリに関連させるための命令、およびその関連付けを記憶するための命令を含む。ＴＶログエントリをインターネットログエントリに関連させるための命令は、エントリに対応するＩＰアドレスにアクセスする。

20

30

【図面の簡単な説明】

【００１１】

【図１】一部の実施形態による、ウェブの閲覧活動をテレビの視聴活動と関連させるシステムのブロック図である。

【図２】一部の実施形態による、クライアント家庭用コンピュータの機能ブロック図である。

【図３】一部の実施形態による、ログサーバの機能ブロック図である。

【図４】一部の実施形態による、テレビセットトップボックスの機能ブロック図である。

【図５】一部の実施形態による、リサーチパネルに参加するパネリストが見る例示的スクリーンショットである。

40

【図６】一部の実施形態による、リサーチパネルを管理するために使用するプログラムの例示的スクリーンショットである。

【図７】一部の実施形態による、リサーチパネルを管理するために使用するプログラムの例示的スクリーンショットである。

【図８】一部の実施形態による、パネリストからの調査情報を生成し、関連させるために用いるプロセスを示す。

【００１２】

図面のいくつかの表示にわたり、類似の参照番号は対応するパーツを指す。

【発明を実施するための形態】

50

【 0 0 1 3 】

次に、その例を添付図面に示す実施形態を詳しく参照する。以下の詳細な説明では、本発明の完全な理解を与えるために数多くの具体的詳細を記載する。ただし、これらの具体的詳細なしに本発明を実施してもよいことが当業者には明らかである。他の例では、実施形態の側面を不必要に曖昧にしないように、よく知られている方法、手順、コンポーネント、および回路を詳しくは説明していない。

【 0 0 1 4 】

図 1 に示す実施形態は、ウェブの閲覧活動をテレビの視聴活動と相関させるために用いることができる。一部の実施形態では、テレビ提供者 1 0 2 が、家庭 1 8 0 ごとにアカウントをアカウント情報データベース 1 3 2 内に保持する。アカウント情報は、概してアカウント番号 1 3 4 およびアカウント名 1 3 6 を含む。一部の実施形態では、アカウント情報が、自宅住所であり得る課金住所および / または物理的住所も含む。より多くの機能を使用可能にするために、提供者 1 0 2 は家庭 1 8 0 の IP アドレス 1 2 6 を追跡することもできる。場合によっては家庭 1 8 0 が固定 IP アドレス 1 2 6 を有し、その場合、単一の固定 IP アドレス 1 2 6 がアカウントに関連する。他の事例では、加入者が、定期的に（例えば利用者がインターネットサービスプロバイダ 1 2 8 (ISP) を「ダイヤルアップ」するたびに）変わり得る動的 IP アドレスを有する。一部の実施形態では、少なくとも家庭 1 8 0 の家族 1 1 8 がテレビ番組を見ているとき、テレビ提供者 1 0 2 が家庭の IP アドレス 1 2 6 に対する変更を追跡する。

【 0 0 1 5 】

一部の実施形態では、家庭 1 8 0 におけるテレビの視聴活動が、TV ログデータベース 1 5 0 内で追跡される。一部の実施形態では、視聴活動は、その家庭によって視聴される全ての番組を含む。他の実施形態では、追跡される視聴活動は、少なくとも閾値の時間（例えば 1 分または 5 分）見られた番組だけを含む。一部の実施形態では、追跡される視聴活動は、割増料金コンテンツだけを含む。追跡される TV 視聴活動は、概して視聴された番組 1 5 2、チャンネル 1 5 4、および日時 1 5 6 を含む。IP アドレス 1 2 6 が入手可能な場合、IP アドレス 1 2 6 が TV ログデータ内に大抵含められる。一部の実施形態では、TV 視聴の追跡をログサーバ 3 0 0 が行う。

【 0 0 1 6 】

テレビ提供者 1 0 2 は、ケーブル 1 1 2 上で、衛星 1 0 4 からの伝送により、または（以下で説明する）インターネットを介したストリーミングによりテレビ番組を家庭 1 8 0 に伝送する。衛星伝送 1 0 6 の場合、家庭 1 8 0 は信号を受信するためのアンテナ 1 0 8 を有する。家庭 1 8 0 には、入力信号を処理しまたは復号するための受信機もしくは変換機 1 1 0 がある。テレビ信号はセットトップボックス 4 0 0 に伝送され、セットトップボックス 4 0 0 は、家族 1 1 8 がテレビ 1 1 6 上に表示する内容を制御できるようにする。一部の実施形態では、受信機 / 変換機 1 1 0 をセットトップボックス 4 0 0 と組み合わせる。概して、家族 1 1 8 - 1 や 1 1 8 - 2 などの家族が、リモコン装置を使ってセットトップボックス 4 0 0 を制御する。一部の実施形態では、テレビ提供者 1 0 2 とセットトップボックス 4 0 0 との間で電話回線 1 1 4 を介したさらなる通信がある。例えばセットトップボックスは、どのテレビ番組が見られているのかに関する情報を提供することができ、または対話型テレビ番組用のさらなる情報を受け取ることができる。

【 0 0 1 7 】

一部の実施形態では、視聴活動が受信機 / 変換機 1 1 0 によって識別され、ホームルータ 1 2 0 を介して通信ネットワーク 1 3 0（例えばインターネット）に接続されるセットトップボックス 4 0 0 経由でテレビ提供者 1 0 2 に伝送される。他の実施形態では、セットトップボックス 4 0 0 は、受信機 / 変換機 1 1 0 から受け取った信号を評価することにより、視聴された番組を突き止めることができる。これらの実施形態では、セットトップボックスが、視聴情報（例えば番組、チャンネル、日時等）をやはり家庭用ルータ 1 2 0 を介してテレビ提供者 1 0 2 に伝送する。視聴情報は家庭用ルータ 1 2 0 を介して伝送されるので、視聴情報とともにルータの IP アドレス 1 2 6 をテレビ提供者 1 0 2 に伝送す

10

20

30

40

50

ることができる。一部の実施形態では、IPアドレス126および/または視聴情報を周期的に(例えば1日1回)テレビ提供者102に伝送する。視聴情報を周期的に伝送する場合、伝送間でデータをセットトップボックス400内に記憶する。上記で述べたように、一部の代替的实施形態では、セットトップボックス400が電話回線114を介してテレビ提供者102にデータを伝送する。これらの実施形態の一部では、セットトップボックス400が、ルータからIPアドレス126を取得し、それを視聴データとともに伝送することができる。

【0018】

一部の実施形態では、インターネットへの家庭接続が、別個のモデム(例えばDSLモデムやケーブルモデム)および内部ルータを使用する(図1にこの構成は示していない)。この場合、家庭180のIPアドレス126はモデムのIPアドレス126であり、このIPアドレスは「外部」に対して家庭180を一意的に識別する(この場合、ルータ120のIPアドレスは内部の家庭ネットワークにしか関連しない)。図1に示す実施形態では、「ルータ」とラベル付けした単一のボックス内にルータとモデムとを組み合わせる。

【0019】

実際のテレビ番組信号は、概して衛星104により、またはケーブル112上で伝送される。一部の実施形態では、テレビ番組をインターネットなどの通信ネットワーク130を介してストリーミングする。これらの実施形態では、テレビ番組を選択するプロセスを、コンピュータ200、セットトップボックス400、または家庭用ルータ120に直接接続される(図1には不図示)受信機/変換機110が行うことができる。

【0020】

ホームルータ120は、家庭180からインターネットへのゲートウェイである。ルータ120は1つの外部IPアドレス126を有し、これが、本明細書に記載の様々な実施形態に関連するIPアドレスである。内部では、ルータ120はセットトップボックス400に接続され、場合によっては任意の数のコンピュータ200、デジタルオーディオプレーヤ124、またはXBOX(登録商標)、PLAYSTATION(登録商標)、WII(登録商標)などのゲーム機122に接続される。ルータ120は、インターネットサービスプロバイダ128を介して通信ネットワーク130に接続する。インターネットサービスプロバイダ128は、ホームルータ120にIPアドレス126を割り当てる。前に述べたように、IPアドレス126は静的(固定)または動的(変化するもの)とすることができる。概して、動的IPアドレスは、(例えばダイヤルアップモデムを使用する場合)ルータとインターネットサービスプロバイダ128との間の接続が断たれる場合にのみ変わる。

【0021】

家庭180内のコンピュータ200は、インターネットにアクセスし、(例えば検索エンジンを用いた)データ検索、買物、オンラインでの(例えばYouTube(登録商標)での)映像視聴、オンラインゲームで遊ぶこと、オンラインソーシャルネットワークへの参加、他の多くの活動に従事することなど、無数の活動を行うことができる。これらのウェブ閲覧活動の一部は、インターネットログデータベース138内の1つまたは複数のログサーバ300上にログされる。例えば、ログ138は、ウェブサイトの訪問140または検索クエリ144を追跡することができる。オンラインショッピングのコンバージョンや広告の閲覧など、他の多くのインターネット活動のログが取られる。さらに、多くのウェブサイトは、Google Analytics(登録商標)を使用して自らのサイト上で閲覧144を追跡する。家庭180のIPアドレス126は容易に入手可能であり、(少なくとも特定の時点において)一意の識別子であるので、ウェブの閲覧活動は概して家庭180のIPアドレス126によって追跡する。一部の実施形態では、YouTube(登録商標)146または関心のある他の特定のサイトへの訪問について専用の追跡がある。一部の実施形態では、インターネットログ138が、ウェブ活動中にダウンロードされるクッキー148を含む。

【0022】

10

20

30

40

50

インターネットログデータベース１３８およびＴＶログデータベース１５０内で識別されるデータが、実装形態に応じて単一のデータベース内にあっても様々な数のデータベースに分散されていてもよいことを当業者なら理解されよう。

【００２３】

図２は、家庭１８０における典型的なクライアントコンピュータ２００を示す。クライアントコンピュータ２００は、概して１つまたは複数の処理装置（ＣＰＵ）２０２、１つまたは複数のネットワークもしくは他の通信インターフェイス２０４、メモリ２１４、およびこれらのコンポーネントを相互接続するための１つまたは複数の通信バス２１２を含む。通信バス２１２は、システムコンポーネントを相互接続し、それらの間の通信を制御する回路（チップセットと呼ばれることもある）を含むことができる。クライアントコンピュータ２００は、ユーザインターフェイス２０６、例えばディスプレイ２０８、およびキーボードやマウスなどの１つまたは複数の入力装置２１０を含む。メモリ２１４は、ＤＲＡＭ、ＳＲＡＭ、ＤＤＲ ＲＡＭ、他のランダムアクセス固体メモリ装置などの高速ランダムアクセスメモリを含むことができ、１つまたは複数の磁気ディスク記憶装置、光学ディスク記憶装置、フラッシュメモリ装置、他の不揮発性固体記憶装置などの不揮発性メモリを含むことができる。メモリ２１４は、中央処理装置２０２から離れて位置する大容量記憶域を含むことができる。メモリ２１４、あるいはメモリ２１４内の不揮発性メモリ装置は、コンピュータ可読記憶媒体を含む。一部の実施形態では、メモリ２１４またはメモリ２１４のコンピュータ可読記憶媒体が、以下のプログラム、モジュール、およびデータ構造、またはそのサブセットを記憶する。

- ・様々な基本システムサービスを扱い、ハードウェアに依存するタスクを実行するための手続きを概して含むオペレーティングシステム２１６（例えばＷＩＮＤＯＷＳ（登録商標）やＭＡＣ ＯＳ Ｘ（登録商標））、

- ・インターネット、他の広域ネットワーク、ローカルエリアネットワーク、メトロポリタンエリアネットワークなどの１つまたは複数の通信ネットワークを介し、クライアントコンピュータ２００をサーバまたは他のコンピューティング装置に接続するために使用するネットワーク通信モジュール２１８、

- ・クライアントコンピュータ２００の利用者が、通信ネットワークを介してウェブサイトおよび他の資源にアクセスすることを可能にするウェブブラウザ２２０、および

- ・クライアントコンピュータ２００において家族１１８が訪問したウェブサイトに関する永続データを提供する１つまたは複数のクッキー２２２。

【００２４】

図３を参照し、ログサーバ３００は、概して１つまたは複数の処理装置（ＣＰＵ）３０２、１つまたは複数のネットワークもしくは他の通信インターフェイス３０４、メモリ３１４、およびこれらのコンポーネントを相互接続するための１つまたは複数の通信バス３１２を含む。通信バス３１２は、システムコンポーネントを相互接続し、それらの間の通信を制御する回路（チップセットと呼ばれることもある）を含むことができる。ログプロセッサ３００は、ユーザインターフェイス３０６、例えばディスプレイ３０８、およびキーボード３１０を任意選択で含むことができる。メモリ３１４は、ＤＲＡＭ、ＳＲＡＭ、ＤＤＲ ＲＡＭ、他のランダムアクセス固体メモリ装置などの高速ランダムアクセスメモリを含むことができ、１つまたは複数の磁気ディスク記憶装置、光学ディスク記憶装置、フラッシュメモリ装置、他の不揮発性固体記憶装置などの不揮発性メモリを含むことができる。メモリ３１４は、中央処理装置３０２から離れて位置する大容量記憶域を含むことができる。メモリ３１４、あるいはメモリ３１４内の不揮発性メモリ装置は、コンピュータ可読記憶媒体を含む。一部の実施形態では、メモリ３１４またはメモリ３１４のコンピュータ可読記憶媒体が、以下のプログラム、モジュール、およびデータ構造、またはそのサブセットを記憶する。

- ・様々な基本システムサービスを扱い、ハードウェアに依存するタスクを実行するための手続きを概して含むオペレーティングシステム３１６（例えばＬｉｎｕｘ（登録商標）やＵｎｉｘ（登録商標））、

10

20

30

40

50

・インターネット、他の広域ネットワーク、ローカルエリアネットワーク、メトロポリタンエリアネットワークなどの1つまたは複数の通信ネットワークを介し、ログサーバ300をサーバまたは他のコンピューティング装置に接続するために使用するネットワーク通信モジュール318、

・オンラインのウェブ閲覧活動に関する情報を記憶する、1つまたは複数のインターネットログデータベース320。ログは、家庭のIPアドレスを含む。閲覧活動は、ウェブ検索、Google Analyticsなどの解析システムによって集められる情報、YouTube（登録商標）の映像の視聴、クッキーデータ、オンラインショッピング等を含むことができる。

・家庭でのテレビ視聴活動に関する情報を記憶するTVログデータベース322。ログは、番組名（分かっている場合）、チャンネル、および日時を概して含む。

・テレビの視聴活動をウェブの閲覧活動と関連させる関連モジュール324。

・利用者が訪問したウェブサイトのクッキーデータを追跡する、クッキーデータデータベースまたはファイルストア326。

【0025】

関連モジュール324は、データベース320および322内のログエントリの情報を集約データに変換することもできる。一部の実施形態では、ログデータ処理モジュール324がIPアドレスまたはウェブアドレスを処理し、国、州、市などの地理的情報を求める。

【0026】

図3にはログサーバを示すが、図3は、本明細書に記載の実施形態の構造上の概略図よりむしろ、一組のサーバ内に存在し得る様々な特徴の機能記述であることを意図する。実際は、および当業者なら理解されるように、別々に図示するアイテムを組み合わせることができ、一部のアイテムを分けてもよい。例えば、図3に分けて示す一部のアイテムを単一のサーバ上に実装することができ、単一のアイテムを1つまたは複数のサーバによって実装してもよい。ログサーバを実装するために使用する実際のサーバの数、およびそれらのサーバ間でどのように機能を割り振るのかは実装形態ごとに異なり、ピーク使用期間中ならびに平均使用期間中にシステムが処理しなければならないデータトラフィックの量に部分的に依存し得る。

【0027】

図4は、一部の実施形態による例示的セットトップボックスを示す。セットトップボックスはコンピュータと似ており、1つまたは複数のCPU402およびメモリ414を有する。セットトップボックスは、受信機/変換機110への接続、テレビ116への接続、およびホームネットワーク（通常はルータ120）への接続を可能にする複数の通信インターフェイス404を含む。セットトップボックスのユーザインターフェイス406は、テレビ408およびリモコン装置410である。一部の実施形態では、セットトップボックスが入力装置としてキーボードも含む。

【0028】

セットトップボックスは、これらのコンポーネントを相互接続するための1つまたは複数の通信バス412を含む。通信バス412は、システムコンポーネントを相互接続し、それらの間の通信を制御する回路（チップセットと呼ばれることもある）を含むことができる。メモリ414は、DRAM、SRAM、DDR RAM、他のランダムアクセス固体メモリ装置などの高速ランダムアクセスメモリを含むことができ、1つまたは複数の磁気ディスク記憶装置、光学ディスク記憶装置、フラッシュメモリ装置、他の不揮発性固体記憶装置などの不揮発性メモリを含むことができる。メモリ414は、中央処理装置402から離れて位置する大容量記憶域を含むことができる。メモリ414、あるいはメモリ414内の不揮発性メモリ装置は、コンピュータ可読記憶媒体を含む。一部の実施形態では、メモリ414またはメモリ414のコンピュータ可読記憶媒体が、以下のプログラム、モジュール、およびデータ構造、またはそのサブセットを記憶する。

・様々な基本システムサービスを扱い、ハードウェアに依存するタスクを実行するため

10

20

30

40

50

の手続きを概して含むオペレーティングシステム 4 1 6 (例えばLinux (登録商標) やUnix (登録商標))、

- ・セットトップボックス 4 0 0 をホームネットワークに接続するために使用するネットワーク通信モジュール 4 1 8、
- ・テレビの視聴履歴 4 2 0 を記憶するためのデータベースまたはファイルシステム、
- ・一部の実施形態では、利用者がテレビを利用してインターネットにアクセスすることができるように、セットトップボックスがウェブブラウザ 4 2 2 を含む。

【0029】

本明細書に記載する方法のそれぞれは、コンピュータ可読記憶媒体内に記憶され、1つまたは複数のサーバもしくはクライアントの1つまたは複数のプロセッサによって実行される命令によって実行することができる。図1～図4に示す動作のそれぞれは、コンピュータメモリまたはコンピュータ可読記憶媒体の中に記憶される命令に対応することができる。

10

【0030】

シングルソースパネル用にTV視聴をウェブ活動と関連させること

「シングルソースパネル」とは、テレビおよびインターネットにわたる視聴率を測定する一体型の評価システムである。

【0031】

テレビの視聴活動およびウェブの使用活動はどちらも、個々の家庭の将来の活動ならびに集約された傾向の有用なインジケータである。これらの2つの異なる種類のデータを組み合わせることにより、さらに貴重な情報をもたらすことができる。そうするために、同じ家庭、さらには同じ利用者について、テレビの視聴に由来するデータをウェブの使用活動と関連させなければならない。

20

【0032】

以前は、関連データを得る唯一の方法は調査を用いることによってであった。例えば、例示的な調査のサンプルページを図5に示す。典型的な調査ツール 5 0 0 では、家庭で実際に表示された3つの広告 5 0 4、および表示されていない(対照群として使用する)別の3つの広告がある。消費者は調査を2～3分で完了し、どの広告を覚えているのかを知らせる。ツール 5 0 0 はパネリストに質問し(5 0 2)、ツールの使用方法をパネリストに教える(5 0 2)。パネリストは各質問 5 0 6 に対し、はいかいいえで答える(5 0 8)。パネリストは、前の広告に戻ることができる(5 1 0)、または全ての質問に答えた後に調査を提出することができる(5 1 2)。

30

【0033】

上記のように、一部の実施形態は、TV視聴データとウェブ使用データとを家庭ごと/利用者ごとに関連させる。このようにすることは、家庭内のほとんどのまたは全てのインターネット対応装置がいつでも共通のルータ経由でインターネットにアクセスし、結果として共通のIPアドレスを共有するということを認識することにより、一部の実施形態で可能となる。既に説明したように、IPアドレスは静的でも動的でもよい。IPアドレスが動的で経時変化する場合(例えばIPアドレスがDHCPを用いてISPによって動的に割り当てられる場合)、家庭用のIPアドレスをウェブサーバ(Google (登録商標) TVセットトップボックス 4 0 0、ログサーバ 3 0 0、TV提供者 1 0 2 など)においてログすることができる。このようにして、履歴的なTV視聴データおよびウェブの使用を、対応する期間にわたり特定の家庭/利用者に依然として関連させることができる。

40

【0034】

具体的には、家庭 1 8 0 が使用するセットトップボックス 4 0 0 が、家庭内の他のインターネット対応電子装置と同じルータ 1 2 0 を介してインターネットに接続する場合、セットトップボックス 4 0 0 はそれらの装置と同じIPアドレス 1 2 6 を共有する。その結果、セットトップボックス 4 0 0 が(例えばGoogle TVサーバ、ログサーバ 3 0 0、および/またはTV提供者 1 0 2 に)報告するTV視聴データ 1 5 0 を記憶し、同じ家庭 1 8 0 のインターネット対応電子装置によって報告されるウェブ活動データ 1 3 8 に

50

関連する家庭 180 および IP アドレス 126 と同じ、家庭 180 および IP アドレス 126 に関連させることができる。

【0035】

特定の家庭 180 または利用者に関連する共通鍵（例えば家庭の IP アドレス 126）を用いて TV 視聴データ 150 とウェブ使用データ 138 とを関連させることにより、視聴者、TV 提供者の TV コンテンツ内に挿入する広告を TV 提供者に出す広告主、および TV 提供者に対し、付加価値および追加のサービスを提供することができる。

【0036】

例えば、TV 提供者（ケーブルプロバイダや衛星プロバイダなど）は、TV コンテンツもしくは映画コンテンツ、またはそれらとともに表示される広告に関する調査に答えるためのパネルに視聴者を登録させたいことが多々ある。図 5 は、登録したパネリストにセットトップボックスによって TV 上で提示される、調査ツール 500 の例示的画面を示す。この特定の画面は、この 1 週間で TV を見た間に特定の広告を見たのを覚えているかどうかをパネリストに尋ねる。この調査ツールおよび類似の調査ツールを例えば 1 週間に 1 回家庭 / 利用者に提示することができ、図 1 に示すログサーバによって保持される TV 視聴データおよびウェブ使用データのログに基づき、その家庭 / 利用者に関して選択された広告の数について利用者を調査することができる。例えば一部の実施形態では、1 週間に 1 回利用者に表示される調査ツールが、この 1 週間でその家庭 / 利用者に表示されたことが（その家庭の TV 視聴データを用いて）分かっている 3 つの広告、および（上記で述べたようにログサーバによって決定され記憶される、その家庭に関連する TV 視聴データおよびウェブ使用データに基づいて選択される）3 つの対照広告を含む 6 つのターゲット広告をテストすることができる。

10

20

【0037】

さらに、かかる調査が広告主にとって有用であるために、選択されるパネリストは目標母集団内になければならず（例えば正しいデモグラフィックス区分内、かつ適切な視聴履歴および / または一組の関心事を有し）、それらの者に調査ツールを完了する意思がなければならない。従来、適切なパネリストを識別するには、記述式および / またはオンラインの質問票を含む長いスクリーニング手順、ならびにパネリストが調査を完了するためのインセンティブを用いる必要があった。これらの手法は小規模なパネルには効果的であり得るが、大規模なパネルで（例えばそれらの大規模なパネル用の調査を引き起こすために）使用する場合は厄介である。大規模なパネルの情報は、利用者の大集団の間の傾向を見つけるために集約し、使用することができるのでとりわけ有用である。この情報は、大量の個々の家庭に対し、広告およびコンテンツの対象を絞るのに役立つ情報も提供することができる。

30

【0038】

例えば、ログサーバ 300 または TV 提供者 102 におけるコンピュータシステムにおいて実施される方法は、個々の家庭に関連する TV 視聴データ 150 およびウェブ使用データ 138 に対する検索を行い、個々のパネリスト向けに調査ツール 500 を生成し、ふさわしいパネリストを識別することができる。例えば、ふさわしいパネリストは、視聴された TV コンテンツ、ウェブ広告のクリックスルー履歴の記録、および視聴されたメディアコンテンツのログに基づいて識別することができる。識別されると、図 6 および図 7 に示す画面などの追加のステータスおよび承認画面により、調査者はパネリストおよび見込まれるパネリストと対話することができる。パネリストのフィードバックを IP アドレス 126 に関連させ、その後の調査ツールを適合させるために使用することもできる。一部の実施形態では、このプロセスは、パネリスト、家庭、またはセットトップボックスを識別し、調査に参加する許可および意思を示すホワイトリスト上にそれらを載せるために使用することもできる。

40

【0039】

図 6 は、対話型のウェブフォームである調査パネル広告承認ツール 600 を示す。フォーム 600 は、フォームの使用方法をパネリストに教える（602）。このフォームは、

50

フィルムクリップ、フィルムクリップの単独フレーム、または（例えばウェブベース広告の）単一画像とすることができる、1つまたは複数のメディアの抜粋604を表示する。それぞれのメディア抜粋広告604は、対応する広告ID606および対応するステータス608を有する。一部の実施形態では、ステータスは、パネリストが広告を承認すべきとみなす視聴者（例えば「全て」、「18+」、「21+」など、どの年齢か）を示す。一部の実施形態では、フォーム600が、最後の（最新の）ステータス変更のインジケータ610を含む。一部の実施形態では、最後のステータス変更についての情報は、変更を行ったパネリストの名前612および変更が加えられた日時614を含む。一部の実施形態は、パネリストが追加の注記を書くための自由形式空間618を提供する変更注記616も含む。

10

【0040】

図7は、承認ならびにパネリストによって明らかにされる問題の両方を追跡するために一部の実施形態で使用される、問題履歴および広告承認ツール700を示す。図示の実施形態では、フォーム700が、広告702とともに、広告を一意に識別する対応する広告ID704を表示する。一部の実施形態では、広告702を見たかどうかをパネリストに尋ねる質問706とともに広告702を表示する。これらの実施形態では、1対のはい/いいえラジオボタンとして実装することができる、質問に答えるためのスペース708がある。一部の実施形態では、フォームが、一組の質問内で進みまたは戻るための操作ボタン（不図示）を含む。

20

【0041】

フォーム700は、パネリストが調査の質問に関する問題を報告できるようにする問題履歴区画710を含む。図示の実施形態では、パネリストが問題のカテゴリ716および追加のコメント720を指定することができる。一部の実施形態では、問題ごとに日付フィールド712もある。好ましい実施形態では、入力中にまたは保存時にフォームが自動で日付714を埋める。パネリストは、問題のカテゴリ718（例えば図示の実施形態では「その他」）およびコメント722を指定する。

【0042】

フォーム700内の広告承認区画724は図6と同様である。図7では、組み合わせられた問題履歴/広告承認フォーム700を示すので、広告承認に使用できるスペースはより狭い。図示の実施形態では、承認情報が、フォーム700上に示される1つの広告702に対応する。この実施形態では、広告ID726が繰り返されている（重複する広告ID704）。一部の実施形態はこの繰り返しを省く。広告承認区画724は、承認ステータス728も含む。承認ステータス728は、この広告が適切だとパネリストが思う年齢範囲を示すことができる。図6の実施形態と同様に、広告承認区画724は最終承認ステータス変更730を含み、最終承認ステータス変更730は、典型的には日付732、変更されたステータス736、変更理由740、および変更を加えるパネリストの名前744を含む。これらのフィールド（日付734、ステータス738、理由742、およびパネリスト746）の値は、フィールドラベルの下に表示することができる。好ましい実施形態では、日付およびパネリストの名前がフォームによって自動で埋められる。一部の実施形態では、理由740は任意選択的であり、したがってフォーム700に示すように理由フィールド742は空白でもよい。

30

40

【0043】

ログサーバ300によって維持されるログ情報を使用し、一部の実施形態は新たな調査を自動で引き起こし、さもなければ調査の進捗状況を監視するように構成される。例えば図8は、調査ツールを自動で生成するプロセスの例示的プロセスフローを示す。このフローは、この例ではXMLファイルであるログファイルを使用する。ログファイルは、パネリストの広告視聴情報を生成し、ホワイトリスト情報から特定の調査のパネリストを識別するための、1つまたは複数の家庭のTV視聴データおよびウェブ使用データに相当する。この情報を使用し、このフローはホワイトリストに載っているパネリスト向けの新たな調査を生成する。言い換えれば、ホワイトリスト情報などのパネリスト情報とともに関連

50

するＴＶデータおよびウェブデータを使用し、このフローは、登録された各家庭を調査するための適切な広告（既に視聴された広告および対照広告を含む）を自動で生成する。

【００４４】

図８に示すプロセスフロー８００が開始すると（８０２）、２つの独立した操作が生じる。プロセスフロー８００の一方の分岐では、市場調査システムからの既存の調査のステータスを生成する（８０４）。一部の実施形態では、生成（８０４）には、パネリストおよび調査結果のＸＭＬファイルを作成することが含まれる。さらにプロセスフロー８００は、既存の調査の調査結果ファイルを生成する（８０６）。調査結果ファイルは、部分的に完了した調査を含むことができ、または完全に完了した調査に限定することもできる。

【００４５】

調査のステータスを生成（８０４）した後、一部の実施形態は作成したパネルＸＭＬファイルを処理する（８１０）。パネルＸＭＬファイルを処理する（８１０）間、プロセスフロー８００は、パネリストの広告視聴情報を生成し（８１２）、市場調査システムからのパネリストのホワイトリストを処理する（８１４）。一部の実施形態では、パネリストのホワイトリストは、資格要件を満たす（例えば適切なハードウェアおよびソフトウェアを有する）ＴＶ加入者を識別する。広告視聴情報およびパネリストのホワイトリストを使用し、プロセス８００は、パネリスト向けの新たな調査を生成する（８１６）。さらに、プロセスフロー８００は、市場調査システムからの調査ステータスの最新情報を処理する。プロセスフロー８００は、調査ステータスの最新情報が処理され（８０８）、パネリスト向けの新たな調査が生成され（８１６）、既存の調査の調査結果が生成される（８０６）と終了する（８１８）。

【００４６】

開示する一部の実施形態は、セットトップボックスおよびインターネット接続を利用する簡略化された代替プロセスを提供する。セットトップボックス上では、ウェブの閲覧活動とテレビの視聴活動とを関連させることを可能にする対話型アプリケーションが実行される。両方の種類の活動が分かっているため、適切なパネリストをより容易に識別することができる。さらに、利用者がパネリストになることに合意する場合、データの多くを自動で追跡し、多くの調査質問に回答する負担を除去することができる。

【００４７】

家庭１８０にパネリストとしての資格を与えるために、対話型アプリケーションが、最初にその家庭で使用されるオペレーティングシステムおよびブラウザを審査し、それらがアプリケーションソフトウェアと互換性があるかどうかを判定する。十分な数のパネリストを引き寄せるために、様々なインセンティブを与えることができる。例えばパネリストは、現金報酬、ペーパービュー映画を見ることに対するクレジット、割増料金チャンネルに対する割引、富くじへの参加、または他のインセンティブを受けることができる。

【００４８】

テレビの視聴活動およびウェブの閲覧活動の両方にアクセスすることは、アクティブセットトップボックスの「ホワイトリスト」を作成できるようにする。アクティブセットトップボックスを有する家庭は、パネリストとして登録するために連絡が取られる場合がある。登録の資格要件は自動で計算することができるので、はるかに多くの数のパネリストを登録することができる。さらに、登録後にデータの多くを自動で収集することができるので、より優れた精度があり、調査の質問に答える負担が大幅に減らされるのでパネリストを辞める者もより少ない。

【００４９】

例示的实施形態

一例示的实施形態は、以下の内容を含む。

- ・パネリストを受動的に募るためにＴＶ上の対話型アプリケーションを使用する。
- ・各パネリストが、パネルに参加するために明示的に選択を行う。
- ・対話型アプリケーションが何らかのデータをセットトップボックスのログ内に入力し、そのデータはテレビ提供者および／またはウェブログ提供者に折り返し報告される。

・セットトップボックスの利用者の家庭に現在割り当てられているＩＰアドレスのログを取り、一意のパネリストＩＤに関連させる。

・セットトップボックスの受信機ＩＤ（受信機／変換機１１０の識別子）を使用し、アカウントＩＤ（テレビ提供者に対する利用者のアカウントの識別子）をパネリストＩＤにマッチさせる。

・アカウントＩＤを使用し、他の全ての（必ずしもＩＰでない）報告ボックスまたは装置をパネリストＩＤにマッチさせる。

・ログを取ったＩＰアドレスを鍵として使用し、インターネットログデータ、とりわけことによると家庭内の全てのインターネット装置にわたるウェブの訪問および検索をマップするために使用可能なクッキーを見つけ、抽出する。

・ＩＰアドレスは通常は動的だが、セットトップボックスは定期的に報告を行い、セットトップボックスからの報告ごとにリンクを確認し、再確立することができる。

・一部の実施形態では、動的ＩＰアドレスに対処するために、１日数回テレビ提供者に折り返し報告するようにセットトップボックスを構成する（またクッキーは持続するものとする）。

・ＩＰアドレスによって接続されていないセットトップボックスでは、（家庭のＩＰアドレスをセットトップボックスに関連するアカウントにリンクさせる）登録ウェブページに訪問するようパネリストに求める追加ステップとともに、同じプロセスを使用することができる。

・ＩＰアドレスとパネリストＩＤとの間の相関関係を更新するために対話型アプリケーションを定期的に使用することはパネリストにとって有用である。一部の実施形態は、対話型アプリケーションを推奨エンジンにすることによりこの挙動を促進する。アプリケーションがパネリストのＩＰアドレスを中央サーバに送り、中央サーバは、パネリストのＩＰアドレスをセットトップボックスの視聴履歴および家庭のウェブ活動とマッチさせる。この情報を使用し、対話型アプリケーションは利用者が好み得る番組を推薦する。

【００５０】

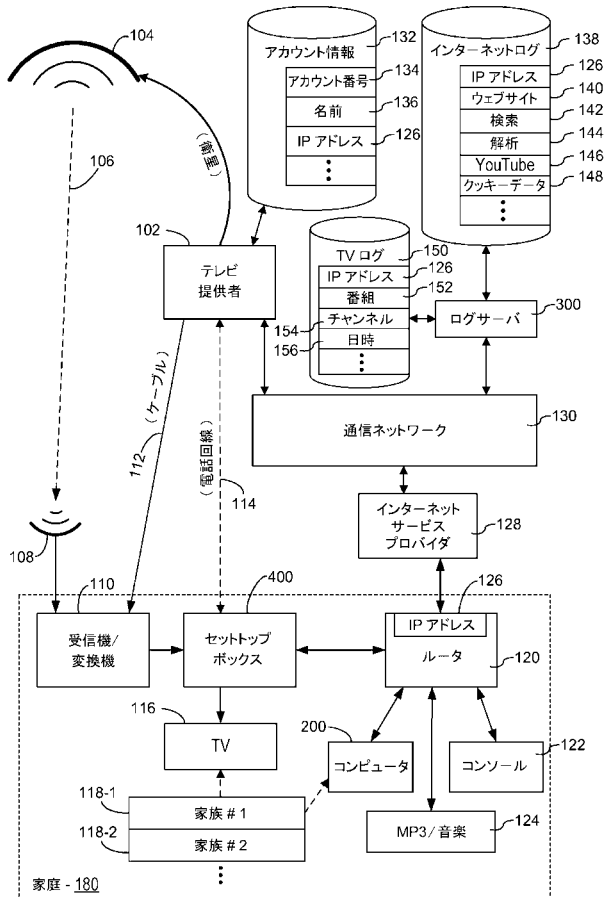
上記の内容は、説明目的で特定の実施形態に関連して記載してきた。しかし上記の事例的解説は、網羅的であることも本発明を開示した厳密な形態に限定することも意図しない。上記の教示に鑑みて、多くの修正および改変が可能である。本発明の原理およびその実際の応用例を最もよく説明し、それにより本発明および考えられる特定の用途に適合された様々な修正を伴う様々な実施形態を当業者が最もよく活用できるようにするために実施形態を選んで記載した。

10

20

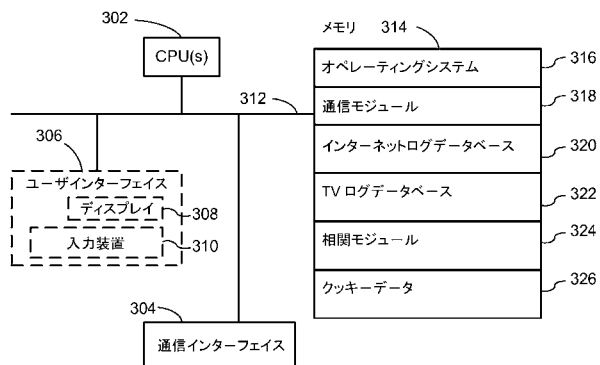
30

【図 1】



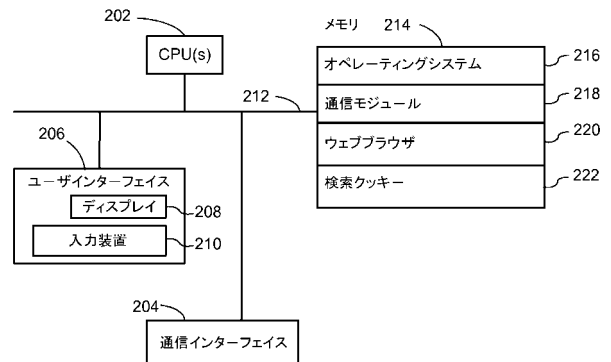
【図 3】

ログサーバ 300



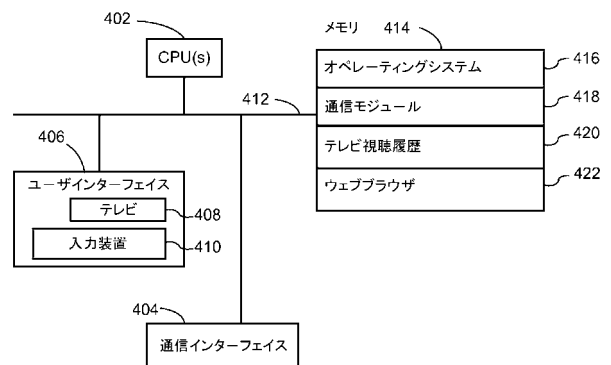
【図 2】

クライアントコンピュータ 200



【図 4】

セットトップボックス 400



【図 5】

調査パネルフォーム 500

調査パネル

以下の3つの質問に答えてください。

- 続ける前に必ず音声をオンにしてください。
- 各映像を5秒見た後に答えられるようになります。

質問 # 3/3

504

506

508

510

512

調査を提出する

調査を提出する

【図 6】

調査パネル広告承認ツール

審査する広告ごとに、ステータス欄を更新して変更注記を入力してください。終了したら「保存」をクリックして変更を保存してください。

保存

ステータスの表示: [承認済み (全年齢)]

検索

メディア	広告 ID	ステータス	最後のステータス変更	変更注記
604	GOOG00025X7	承認済み (全年齢)	John T. 審査者	2010年9月30日 11:14:13PM
606	GOOG0002BW9	承認済み (全年齢)	John T. 審査者	2010年9月30日 11:04:16PM

【図 7】

問題履歴および承認フォーム 700

問題履歴

702

704

706

708

710

712

714

716

718

720

722

724

726

728

730

732

734

736

738

740

742

744

746

748

750

752

754

756

758

760

762

764

766

768

770

772

774

776

778

780

782

784

786

788

790

792

794

796

798

800

802

804

806

808

810

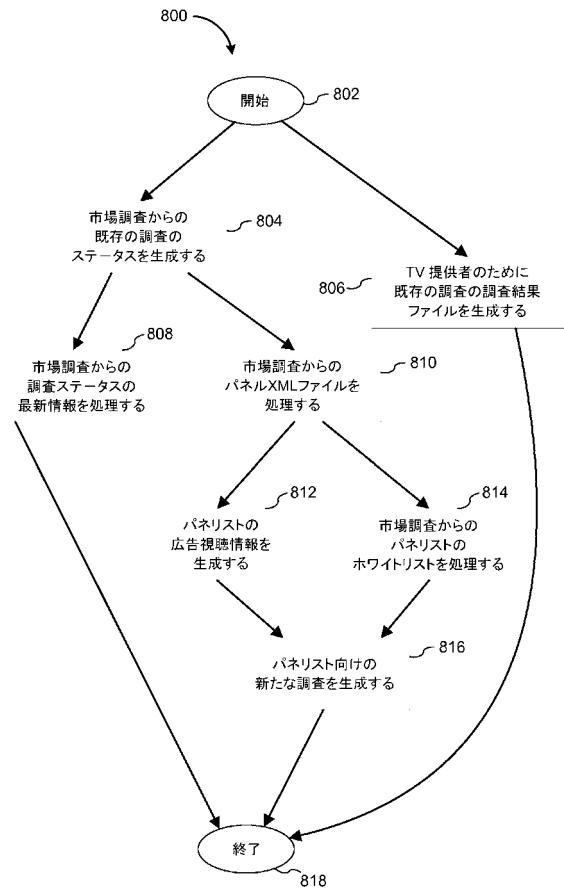
812

814

816

818

【図 8】



【手続補正書】

【提出日】平成25年6月4日(2013.6.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ＴＶ視聴をインターネット活動に関連させるための方法であって、

１つまたは複数のプロセッサ、および前記プロセッサが実行するためのプログラムを記憶するメモリを有するサーバが、ＴＶ加入者のアカウントに関連するＩＰアドレスをＴＶサービスから受け取るステップであって、前記ＩＰアドレスは、前記ＴＶサービスが提供するＴＶコンテンツを表示するために、前記ＴＶ加入者が使用するセットトップボックスに関連付けられ、前記ＩＰアドレスは、前記ＴＶ加入者に対応する家庭の１つまたは複数のコンピュータに関連付けられ、前記１つまたは複数のコンピュータはウェブブラウザを実行するように構成される、ステップと、

前記サーバが、前記ＴＶ加入者のＴＶ視聴についての情報を受け取るステップであって、前記情報には前記ＩＰアドレスが含まれる、ステップと、

前記サーバが、前記ＩＰアドレスに関連する前記家庭内の前記コンピュータのウェブ閲覧活動についての情報を受け取るステップであって、前記情報には前記ＩＰアドレスが含まれる、ステップと、

前記サーバが、前記ＴＶ加入者の前記ＴＶ視聴のＴＶログを保持するステップと、

前記サーバが、前記ＩＰアドレスに関連する前記家庭内の前記コンピュータの前記ウェブ閲覧活動のインターネットログを保持するステップと、

前記サーバが、前記ＩＰアドレスに少なくとも部分的に基づき、前記ＴＶログ内のエントリを前記インターネットログ内のエントリに関連させるステップと、

前記サーバが、前記関連付けを記憶するステップと

を含む方法。

【請求項 2】

前記サーバが、前記ＴＶ加入者をサーバ加入者として登録するステップをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

ＴＶ視聴についての前記情報が前記セットトップボックスから受け取られる、請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記セットトップボックスがウェブブラウザを用いて構成され、ウェブ閲覧活動についての前記情報の少なくとも一部が前記セットトップボックスから受け取られる、請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 5】

前記サーバが、前記関連付けに基づき、推薦されるＴＶ番組を前記ＴＶ加入者に提供するステップをさらに含む、請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 6】

前記サーバが、前記関連付けに基づき、ターゲットテレビ広告を前記ＴＶ加入者に提供するステップをさらに含む、請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 7】

前記サーバが、前記関連付けに基づき、ターゲットインターネット広告を前記ＴＶ加入者に提供するステップをさらに含み、前記インターネット広告がウェブの閲覧中に提供される、請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 8】

ＴＶ視聴をインターネット活動に関連させるためのコンピュータシステムであって、メモリと、

１つまたは複数のプロセッサと、

前記メモリ内に記憶され、前記１つまたは複数のプロセッサが実行するように構成される１つまたは複数のプログラムと

を含み、前記１つまたは複数のプログラムが、

ＴＶ加入者のアカウントに関連するＩＰアドレスをＴＶサービスから受け取るための命令であって、前記ＩＰアドレスは、前記ＴＶサービスが提供するＴＶコンテンツを表示するために、前記ＴＶ加入者が使用するセットトップボックスに関連付けられ、前記ＩＰアドレスは、前記ＴＶ加入者に対応する家庭の１つまたは複数のコンピュータに関連付けられ、前記１つまたは複数のコンピュータはウェブブラウザを実行するように構成される、命令と、

前記ＴＶ加入者のＴＶ視聴についての情報を受け取るための命令であって、前記情報には前記ＩＰアドレスが含まれる、命令と、

前記ＩＰアドレスに関連する前記家庭内の前記コンピュータのウェブ閲覧活動についての情報を受け取るための命令であって、前記情報には前記ＩＰアドレスが含まれる、命令と、

前記ＴＶ加入者の前記ＴＶ視聴のＴＶログを保持するための命令と、

前記ＩＰアドレスに関連する前記家庭内の前記コンピュータの前記ウェブ閲覧活動のインターネットログを保持するための命令と、

前記ＩＰアドレスに少なくとも部分的に基づき、前記ＴＶログ内のエントリを前記インターネットログ内のエントリに関連させるための命令と、

前記関連付けを記憶するための命令と

を含む、コンピュータシステム。

【請求項 ９】

前記セットトップボックスがウェブブラウザを用いて構成され、ウェブ閲覧活動についての前記情報の少なくとも一部が前記セットトップボックスから受け取られる、請求項 ８に記載のコンピュータシステム。

【請求項 １０】

前記１つまたは複数のプログラムが、前記関連付けに基づき、推薦されるＴＶ番組を前記ＴＶ加入者に提供するための命令をさらに含む、請求項 ８または ９に記載のコンピュータシステム。

【請求項 １１】

前記１つまたは複数のプログラムが、前記関連付けに基づき、ターゲットテレビ広告を前記ＴＶ加入者に提供するための命令をさらに含む、請求項 ８または １０に記載のコンピュータシステム。

【請求項 １２】

前記１つまたは複数のプログラムが、前記関連付けに基づき、ターゲットインターネット広告を前記ＴＶ加入者に提供するための命令をさらに含む、前記インターネット広告がウェブの閲覧中に提供される、請求項 ８～１１のいずれか一項に記載のコンピュータシステム。

【請求項 １３】

コンピュータシステムによって実行される１つまたは複数のプログラムを記憶するコンピュータ可読記憶媒体であって、前記１つまたは複数のプログラムが、

ＴＶ加入者のアカウントに関連するＩＰアドレスをＴＶサービスから受け取るための命令であって、前記ＩＰアドレスは、前記ＴＶサービスが提供するＴＶコンテンツを表示するために、前記ＴＶ加入者が使用するセットトップボックスに関連付けられ、前記ＩＰアドレスは、前記ＴＶ加入者に対応する家庭の１つまたは複数のコンピュータに関連付けられ、前記１つまたは複数のコンピュータはウェブブラウザを実行するように構成される、命令と、

前記ＴＶ加入者のＴＶ視聴についての情報を受け取るための命令であって、前記情報には前記ＩＰアドレスが含まれる、命令と、

前記ＩＰアドレスに関連する前記家庭内の前記コンピュータのウェブ閲覧活動についての情報を受け取るための命令であって、前記情報には前記ＩＰアドレスが含まれる、命令と、

前記ＴＶ加入者の前記ＴＶ視聴のＴＶログを保持するための命令と、

前記ＩＰアドレスに関連する前記家庭内の前記コンピュータの前記ウェブ閲覧活動のインターネットログを保持するための命令と、

前記ＩＰアドレスに少なくとも部分的に基づき、前記ＴＶログ内のエントリを前記インターネットログ内のエントリに関連させるための命令と、

前記関連付けを記憶するための命令と

を含む、コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項１４】

前記１つまたは複数のプログラムが、前記関連付けに基づき、ターゲットテレビ広告を前記ＴＶ加入者に提供するための命令をさらに含む、請求項１３に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項１５】

前記１つまたは複数のプログラムが、前記関連付けに基づき、ターゲットインターネット広告を前記ＴＶ加入者に提供するための命令をさらに含み、前記インターネット広告がウェブの閲覧中に提供される、請求項１３または１４に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No

PCT/US2011/054722

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

INV. H04N21/442 H04N21/426 H04N21/482
ADD.

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

H04N

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practical, search terms used)

EPO-Internal, WPI Data

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	US 2008/259906 A1 (SHKEDI ROY [US]) 23 October 2008 (2008-10-23) paragraphs [0041] - [0051], [0059], [0077] - [0078]; figures 1,3,8 -----	1-21
Y	EP 1 906 350 A1 (KONINKL KPN NV [NL]) 2 April 2008 (2008-04-02) paragraphs [0013] - [0022]; figures 1-3 -----	1-21
A	US 7 478 414 B1 (GLUSKER SHARON F [US] ET AL) 13 January 2009 (2009-01-13) column 2, line 29 - column 4, line 31; figure 2 -----	1-21

☐ Further documents are listed in the continuation of Box C.☒ See patent family annex.

* Special categories of cited documents :

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier document but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art.

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search

29 December 2011

Date of mailing of the international search report

05/01/2012

Name and mailing address of the ISA/

European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2
NL - 2280 HV Rijswijk
Tel. (+31-70) 340-2040,
Fax: (+31-70) 340-3016

Authorized officer

Dudley, Clifford

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No

PCT/US2011/054722

Patent document cited in search report		Publication date	Patent family member(s)	Publication date
US 2008259906	A1	23-10-2008	AU 2008242476 A1	30-10-2008
			CA 2684239 A1	30-10-2008
			CN 101682441 A	24-03-2010
			CN 101982952 A	02-03-2011
			EP 2147515 A1	27-01-2010
			JP 2010527524 A	12-08-2010
			KR 20090128566 A	15-12-2009
			US 2008259906 A1	23-10-2008
			US 2009049468 A1	19-02-2009
			US 2010325659 A1	23-12-2010
			US 2011252441 A1	13-10-2011
			WO 2008130736 A1	30-10-2008

EP 1906350	A1	02-04-2008	EP 1906350 A1	02-04-2008
			WO 2008037402 A1	03-04-2008

US 7478414	B1	13-01-2009	NONE	

フロントページの続き

(31)優先権主張番号 61/390,154

(32)優先日 平成22年10月5日(2010.10.5)

(33)優先権主張国 米国(US)

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), EP(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN

(72)発明者 ローウェ, シモン, マイケル

イギリス国, パークシャー アールジー 4 0 4 ユーエヌ, フィンチャンプステッド, ザ スピニ
ー 3 2

(72)発明者 ミリソラ, ライムンド

イギリス国, ロンドン ダブリュー 6 8 ジェイジー, イエルダム ロード 8 6

Fターム(参考) 5B084 AA05 AA12 AB07 AB29 AB31 AB35 BA05 BB15 CE03 CE12

DC02 DC03 DC13

5C164 FA05 FA11 SA51S SB29S SB41S SC11P TA08S TA23S UA04S UB91S

UD53S UD65S YA08 YA10 YA15